

国際シンポジウム
「日本と東アジアの〈異文化交流文学史〉」
プログラム

期日 2022年11月5日(土)・6日(日)

会場 立教大学池袋キャンパス・太刀川記念館3階カンファレンス・ルーム

★Zoom ウェビナーとのハイブリッド形式

★事前申し込み制。下記参照。

◇初日・11月5日(土)

受付開始(会場・zoom 共) 9:30

開会 10:00

総合司会: 出口久徳(立教新座中学校・高等学校)

I 基調講演 10:10~12:00

小峯和明(立教大学名誉教授)「16世紀前後の日本と東アジアの〈異文化交流文学史〉」

阿部龍一(ハーバード大学)「法華経を文学作品として読み直す—法華経と仏塔信仰の問題を中心に」

岡 美穂子(東京大学史料編纂所)「相良清兵衛の地下室とは何であったのか—妙見信仰施設としての仮説提起」

松居龍五(龍谷大学)「南方熊楠「ロンドン抜書」に見る異文化接触—16世紀の日本とヨーロッパのファースト・コンタクト」

昼食・休憩 12:00~13:10

II シンポジウムA「宗教」 13:10~15:00

司会・提案者 小峯和明・原 克昭(弘前大学)

研究発表

伊藤 聡(茨城大学)「東アジア宗教のなかの吉田神道」

大西和彦(アジア国際交流財団)「後黎朝期ベトナムの中元節行事について」

高 陽(清華大学)「大唐西域記をめぐる異文化交流」

評者: 水口幹記(藤女子大学)、趙 恩鶴(崇実大学)、ハイエク・マティアス(フランス高等研究実習院)

休憩 15:00~15:15

Ⅲ シンポジウム B「対外戦争」 15:15~17:05

司会・提案者 目黒将史（県立広島大学）・佐野愛子（明治大学）

研究発表

徳竹由明（中京大学）「対馬に於ける蒙古襲来の〈記憶〉—神風・蒙古塚」

松本真輔（長崎外国語大学）「明治期に製作された豆本『朝鮮征伐記』とその周辺」

ファム・レ・フィ（ベトナム国家大学ハノイ校）「『南国山河』と『天書降下』—ベトナムの
独立宣言にみえる異文化コミュニケーション」

評者：佐伯真一（青山学院大学名誉教授）、渡辺美季（東京大学）、グエン・ティ・オアイン
（タンロン大学）

◇二日目・11月6日（日）

受付開始（会場・zoom 共） 9:00

開会 9:15

総合司会：宮腰直人（同志社女子大学）

Ⅳ シンポジウム C「渡海、漂流」 9:30~11:20

司会・提案者 鈴木 彰（立教大学）・平澤卓也（立教大学）

研究発表

王 尊龍（立教大学大学院生）「近世琉球における渡海と離別—「楚南家文書」所収送別詩
の紹介と考察」

北條勝貴（上智大学）「海へ逃げる／漂着者に対する」

崔 英花（南通大学）「18世紀前半の漂流による異文化の接触と海外情報の流入—朝鮮後期
の「漂流記事纂輯書」を中心に」

評者：屋良健一郎（名桜大学）、関 周一（宮崎大学）、金 英珠（韓国外国語大学）

休憩 11:20~11:35

Ⅴ シンポジウム D「外交、使節」 11:35~13:25

司会・提案者 河野貴美子（早稲田大学）・宇野瑞木（専修大学）

研究発表

木村淳也（明治大学）「琉球使節の外交と文化」

李 暁源（仁荷大学）「16~18世紀東アジアにおける古文辞論の流行と韓日文学交流—通信
使筆談を中心に」

陳 小法（湖南師範大学）「日明医学文化交流の研究」

評者：金 文京（京都大学名誉教授）、山本嘉孝（国文学研究資料館）、高津 孝（放送大学鹿
児島学習センター）

昼食・休憩 13:25～14:35

VI シンポジウムE「交易、物流」 14:35～16:20

司会・提案者 染谷智幸（茨城キリスト大学）・山田恭子（近畿大学）

研究発表

大木康（東京大学）「中国明清時代の商人と文学」

松浦史明（上智大学）「15・16世紀カンボジア史における「断絶」と対東アジア交易」

位田絵美（近畿大学）『増補華夷通商考』から見える東アジアの物産品」

評者：中島楽章（九州大学）、樋口大祐（神戸大学）、小林ふみ子（法政大学）

休憩 16:20～16:35

VII ラウンドテーブル 16:35～17:55

司会 千本英史（奈良女子大学名誉教授）

発表：荒木 浩（国際日本文化研究センター）、横山 学（ノートルダム清心女子大学名誉教授）、ツベタナ・クリステヴァ（国際基督教大学名誉教授）、李 成市（早稲田大学）、ハルオ・シラネ（コロンビア大学）

閉会 18:00

主催 立教大学日本学研究所、学術振興会科学研究費助成・基盤B「16世紀前後の日本と東アジアの〈異文化交流文学史〉をめぐる総合的比較研究」（20H01236、代表・小峯和明）

共催 立教大学文学部文学科日本文学専修、大学院日本文学専攻、立教大学日本文学会

★注意事項

- ・本シンポジウムは対面参加・オンライン参加とも、事前申し込み制です。下のGoogleフォームのQRコードからお申し込みいただけます。



立教大学HPのイベント情報のなかにも、本シンポジウムの情報が掲載されています。そ

のなかの事前登録用の Google フォームに必要事項を記入して申し込んでください。

立教大学 HP ホーム > ニュース&イベント

- 事前申し込みは、**11月3日(木) 15時まで**とします。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、会場での一般参加者は上限 20 名、上記申し込み先着順とし、定数に達した時点で募集を停止します。事前申し込みなしで、当日会場に来場されても、入場をお断りせざるをえませんのでご注意ください。
- 発熱症状のある方や、体調の優れない方は、当日のご来場をお控えください。
- 会場参加の方には、配付資料は当日お配りします。資料入手方法の事前案内はいたしません。
- オンライン参加の方には、11月4日(金) 18時までに参加方法の詳細と配付資料の入手方法などについて、登録されたメール宛てにお知らせします。万が一、この日時までに連絡が届かない場合は、立教大学日本学研究所事務局 (nihongaku@rikkyo.ac.jp) までご一報ください。
- オンライン配信された映像の録画、録音、撮影などはお控えください。また、この配信映像の内容や配付資料について、第三者への転送、公表、複製等することは認めていません。